

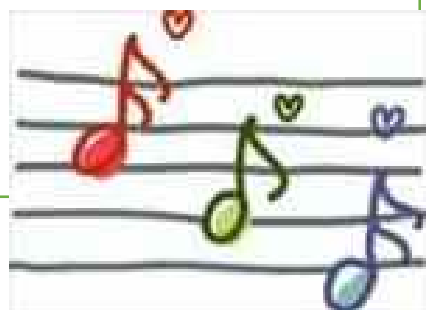
文化祭を振り返って

初めての文化祭が終わりました。伴奏をすることになり、夏休み前から一生懸命練習することができました。決まったときは自分で大丈夫なのか不安でした。なので、夏休み必死に練習しました。最後までミスせずにスラスラ弾くことができたときは、少しほっとしました。そして、不安が残っている中、文化祭の取り組みが始まりました。初めて合わせたときはクラスだけなのに、とても緊張して、いつもの自分のピアノが弾けずあせりました。でも、そこからもたくさん練習したので、2回目、3回目と練習を重ねるにつれて、自分のペースを作ることができるになり、指揮を見ながらまた、歌を聴きながらおちついて弾けるようになりました。そして、迎えた本番、残念ながら最優秀賞はのがしましたが、自分の全力を出しきることができたので良かったです。

4組

文化祭を振り返って思ったことは、この「文化祭」という行事があって良かったなと思うことです。理由は1年3組のクラスの絆、団結力が高まったからです。最初の方は静かなクラスだから、一緒にしっかり歌えるかなと思っていました。でも、練習を重ねるにつれ、だんだんみんなの声の大きさも大きくなっていきました。そして、パート全てで合わせた時、本当に一人ひとりが大きな口で大きな声を出していて、最優秀賞いけるのではないかと思います。結果は最優秀賞を取ることはできなかったものの、クラスの絆と団結力も高まり、文化祭のクラス目標「歌って創れ、クラスの絆」を達成できたと思います。この文化祭で学んだことを次のスキー実習に活かしたいです。そして、お互いが注意し合えるクラスになりたいです。2年生、3年生では、最優秀賞を取れるクラスになりたいです。そのために、この1年生の学校生活を楽しみ、もっとクラスの絆が深まるよう、日頃から頑張りたいです。

3組



ぼくが文化祭の取り組みを終えて一番成長したことは、小学校の時より、口を開けることを意識したことです。小学校の時は大きな声を出すことだけを考えて口を意識していなかったのですが、今回の取り組みの中では口を開けることを意識して歌うことができたので、良かったです。次に成長したところはクラスのために何かをすることが初めてできたことです。理由は小学校の時に自分から進んでやるという事はあまりなかったし、指示をあまりできなかったからです。なので、前に立って何かをすることが少し自信ができました。最後に文化祭の取り組みのおかげで成長することができたので良かったです。

3組



幼稚園交流の
思い出

